

10年後をイメージした子育て～わが子のファンクラブ会長になろう！

わが子のファンクラブ会長の心得・・・子供をサポートし応援しよう！

ネット、スマホの登場で子育て環境は激変しています。デジタル世代の子供たちであっても親子関係はアナログが正解です。スマホが子育てをしてくれるわけではありません。親子で一緒に泣いたり笑ったり、褒めたり叱ったりすることが大切です。それが面倒なことだと思ってもお互いの感情を見せ、肌が触れ合うアナログな子育てが子どもに良い影響を与えます。

子供に答えを与えてしまわず待つことが大切です。ヒントを与えたりしながら見守る姿勢でいれば子どもが自分で考えるようになります。親の言うとおりに動く指示待ち状態を防ぐには面倒でも考えさせ、自ら行動させることです。例え失敗しそうだと分かっているでも黙って失敗させましょう。もう一回チャレンジする、頑張る達成する、その繰り返し大切です。達成感で子供は自信を持ち大きく成長します。

子供は日々成長していきます。いつまでも昨日の我が子ではありません。どんな中学生になって欲しいか、どんな大人になって欲しいかを具体的に想像しながら幼児小学生時代を育てるのがいいと思います。心の育ちは幼児から小学校低学年の間が特に大切です。人として人間の基礎が出来上がります。勉強は後でも取り戻せますが心の教育は簡単には修正できません。

■子育てで大切なこと

- * 想像力・イメージする力
- * 観察力・察する力
- * かま過ぎない
- * 育児情報に踊らされない
- * 大人は正しい背中を見せる
- * 家庭は子どもにとって唯一無二の居場所であることを自覚する
- * 子どもの人権を大切にする



■福沢諭吉の道徳教育

- * うそをつかない
- * ものを拾わない
- * 父母に聞かないで物をもらわない
- * 強情をはらない
- * 兄弟げんかをしない
- * 人のうわさをしない
- * 人のものをうらやまない

■10年後をイメージした子育て

- * 幼少期から小学校低学年は人間形成の基本が出来上がる大切な時期
- * 小さい時一度築いた親子の距離関係を変えることは難しい
- * 問題が起きた時が成長するチャンス
- * 10年後困らないためには子供の社会力を育てる
- * 好奇心を持ち、自分で考え、行動できる教育

